

**理工学際創成コース(理学・工学・学術)のカリキュラムマップ**

科目区分	科 目 名	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
		理学・工学の専門分野における最先端の、かつ体系化された専門知識を持つ。	専門分野と隣接する関連領域に関する幅広い知識と多角的な視点を持つ。	研究課題を自ら設定し、計画的に研究を進め、課題を解決する能力を有している。	英語または日本語により論文を執筆し、プレゼンテーションを行う能力を有している。	英語文献から知識を習得することができ、さらに英語によるコミュニケーション能力を有している。	自然科学・科学技術を継続的に学ぶ意欲と、実社会からの要請に対応できる広い視野を持つ。また、専門分野の社会的意義を理解し、専門分野(科学・技術)を通して社会の発展に貢献できる。
専攻共通 高度実践 教育科目	英語アカデミックスキルアップセミナー I			◎	◎	◎	◎
	英語アカデミックスキルアップセミナー II			◎	◎	◎	◎
	社会人実践研究（企業滞在型実践研究）			◎	◎	◎	◎
	知的財産と社会連携（研究開発マネジメント科目）			◎	◎	◎	◎
	特別実践研究 I (PBL型授業)			◎	◎	◎	◎
	特別実践研究 II (長期インターンシップ)			◎	◎	◎	◎
	教育指導特別実習 I			◎	◎	◎	◎
	教育指導特別実習 II			◎	◎	◎	◎
	研究指導特別実習			◎	◎	◎	◎
	国際実践演習			◎	◎	◎	◎
教育研究 コース 必修科目	論文研究	○	○	○	○	○	○
	特別セミナー	○	○	○	○	○	○
高度 専門 科目	理工医学のための生物材料学	◎	◎				◎
	機能性物質・食品の医療応用と環境影響	◎	◎				◎
	医生物学への数学・情報科学の応用	◎	◎				◎
	臨床医学と社会・環境医学への高度情報学の応用	◎	◎				◎
	医療のための光工学	◎	◎				◎
	放射線の医療応用と同位元素の水環境への影響 II	◎	◎				◎
	研究内容に関連した他コースの高度専門科目	◎	◎				◎